

令和6年度日米共同統合演習(実動演習)について

【演習の目的】

武力攻撃事態等における自衛隊の運用要領及び日米共同対処要領を演練し、自衛隊の即応性及び日米の相互運用性の向上を図るために実施します。

【演習の沿革】

日米共同統合演習は昭和60年度から開始され、概ね毎年、実動演習と指揮所演習を交互に実施しています。本年度は実動演習であり、今回で17回目の実施となります。

【演習の実施場所】

日本周辺海空域、自衛隊施設、米軍基地等において、様々な訓練を実施します。

【演習の実施期間】

令和6年10月23日(水)～11月1日(金)の間(前後に準備期間及び撤収期間を設定)で予定しています。一部には夜間及び土日を含む演習となりますが、皆様の生活に支障がないよう十分に配慮いたします。

【演習の内容】

演習の目的に基づき、我が国防衛のための自衛隊及び米軍の行動を演練します。このため、陸上、海上、航空作戦及び統合輸送等の全てを包含した総合的な演習となります。我が国防衛のための自衛隊の即応性及び日米間の連携能力を向上させることを通じ、皆様の安全・安心確保に資することができるものです。

令和6年度日米共同統合演習(実動演習)について

その他関連する訓練

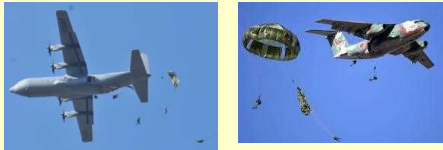
- 統合後方補給
- サイバー攻撃等対処
- 協同基地等警備
- 宇宙状況監視に係る連携
- 統合電磁波作戦訓練



統合防空ミサイル防衛



空挺作戦



水陸両用作戦



統合対艦攻撃



※九州及び沖縄におけるシミュレーション訓練を含む。

令和6年度日米共同統合演習(実動演習)の 茨城県における訓練について

同演習において実施する茨城県内の訓練は、

- ① 陸上作戦(滑走路被害復旧訓練)
百里基地
- ② 航空作戦(統合防空ミサイル防衛、統合対艦攻撃訓練)
百里基地

を予定しています。

訓練内容は調整中であり、今後調整により変更の可能性があります。

茨城県内で実施を計画している訓練内容

①陸上作戦（滑走路被害復旧訓練）

陸・空自衛隊が百里基地訓練場に展開し、滑走路被害復旧訓練を実施します。

【期 間】令和6年10月23日（水）～11月1日（金） ※ 内3日程度、夜間訓練は実施しません。
 【参加部隊】陸上自衛隊：第5施設群約50名
 航空自衛隊：中部航空施設隊約20名
 【使用器材】車両、建設器材等×計約30両

訓練予定場所



訓練イメージ



茨城県内で実施を計画している訓練内容

②航空作戦（統合防空ミサイル防衛訓練、統合対艦攻撃訓練）

航空自衛隊の航空部隊が三沢沖で実施される統合防空ミサイル防衛訓練に参加し、侵攻する航空機等への対処についてその連携要領を演練します。

【期 間】 令和6年10月28日(月)～11月1日(金)(土、日曜日を除く。)※10/29(火)、10/30(水)は夜間飛行を実施(調整中)
【参加部隊】 第7航空団 F-2戦闘機×6機

訓練予定場所



三沢沖

百里基地

F-2
(百里基地所属)

※ 訓練内容詳細については、調整中であり変更の可能性があります。